

今年の梅雨も・・・

毎年この時期はどこかで雨による大きな災害が発生します。今年は九州地方に大きな災害をもたらしました。一昨年は中国地方全般に家屋・道路・山林・農地など、土砂崩れによる水害が多く発生して、甚大な被害をもたらしたのは記憶に新しいところです。雨は、我々人類にとって無くてはならない天の恵みなのですが、時に水害という大きな牙を剥いて襲ってきます。

庄原市も7月は2回の高齢者避難勧告が発令されて、八幡地域では延べ10名の方が振興センターへ避難されました。

最近、大雨・洪水警報が発表される頻度が昔より多くなっているようです。それだけ気候変動が激しいということでしょう。我々にできることは、まず大雨が降ってきたときには如何に安全なところに避難するか、そして気候変動に影響されると言われる日常生活の省エネ対策、二酸化炭素の排出抑制（乗用車の排ガス抑制など）への取り組みをすることでしょうか。

連続して熊の目撃情報が報告されています

八幡地域で連続して熊の目撃情報がありました。7月13日には、田黒の国道314号線の狐峠付近で2頭の成獣が目撃され、7月8日には、市道松の木線と国道314号線が交差したあたりを3頭の親子と思われる熊を目撃されたとのこと。6月13日には、菅のJA育苗センター付近でも目撃されています。山を一つ越えたところですので同じ熊の可能性もあります。親子づれと思われ、親熊は小熊を守るためにどう猛な行動をとると言われています。注意が必要です。目撃したら市役所東城支所へ連絡して下さい。

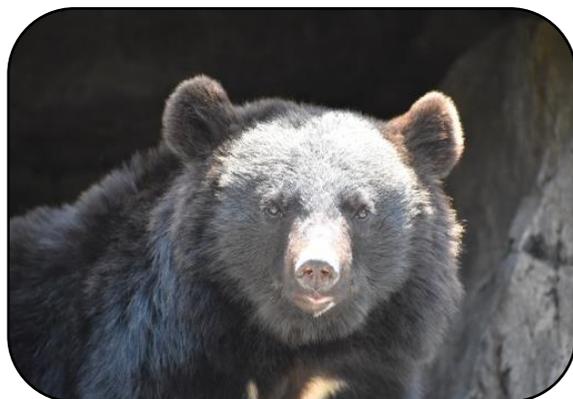
6月と同じ記事を掲載します

※ 熊による人身被害防止のポイント

- ・ 入山時は、ラジオや鈴など音の出るものを持参し、単独行動は避ける。
- ・ 熊の活動が活発な早朝や夕方入山は避ける。
- ・ 熊のえさとなる生ごみ、不要となった果実や農作物は適切に処分する。
- ・ 子熊を見かけても、決して近づかない。近くに母熊がいる可能性があります。

※ 熊に遭遇したときは

- ・ いきなり大きな声を出さない。
- ・ 走って逃げない。ゆっくりと距離を広げる。
- ・ 自動車などに避難する。



エドヒガンの草刈り実施

森湯谷のエドヒガンの周りを地域の「桜守会」の方によって草刈りが行われました。毎年2・3回草刈り作業をされています。綺麗な桜を観ることができるのも、草が伸びるこの時期に地域の桜守が地道な作業をして下さるおかげです。

桜守 花咲くときは かげの人
詠人 森の人

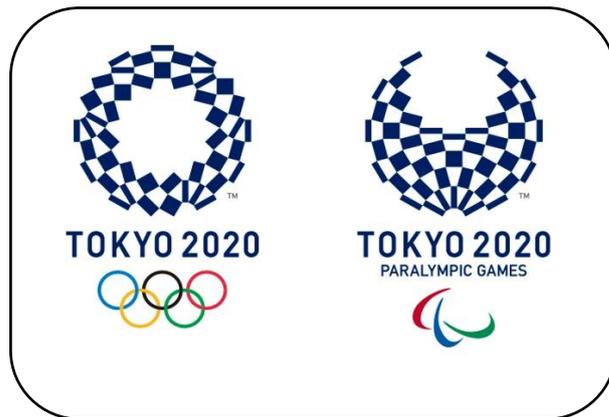
24日は幻の祝日？

今月は、23日から祝祭日が続きます。本来であれば今頃は、オリンピック・パラリンピックイヤーで東京を中心に賑やかな毎日であろうと思われます。しかしながら、世界的な脅威をもたらしている新型コロナウイルスによって、政治・経済をはじめ生活のすべてに悪影響をもたらしています。昭和39年に開催された初の東京オリンピックを記念して祝日になった10月10日の「体育の日」を「スポーツの日」として、今年だけオリンピック開会式に当たる7月24日に移動された祝日のはずが、オリンピック・パラリンピックが延期になって幻の祝日になってしまいました。

今のところ、来年に延期ということになっていますが、来年開催できなかった場合は日本での開催が中止になるとか。



膨大な経費（約1600億円）
で建設された新国立競技場



東京オリンピックとパラリンピックのエンブレム
もう忘れていませんか？

女性大学開講

振興区主催の講座の一つである、「女性大学」の本年度第1回が開かれました。昨年度の事業報告、決算報告、今年度の事業計画、予算案、役員交代について審議されました。今年度役員は、代表に佐藤富美子さん、副代表に村上和枝さんが就任されました。コロナウイルス蔓延の関係で7月からの活動になりましたが、事業計画では活発な意見や事業内容を審議されていました。



地域マネージャーの活動

マネージャーの中村さんは、現在八幡地域のホームページ製作に携わってもらっています。特技の電子技術を駆使して従前のページを更新していただいています。膨大なデータが入力されているためどのように更新していくか思案されています。時折住民の要望によってパソコン操作についての相談を受けておられます。

中木さんは、今年度も福祉担当として勤務してもらっていますが、事情によって勤務時間は昨年度の約半分になっています。今は、コロナ自粛が解けてフィットネスの指導者として水曜日と金曜日の午前中勤務していただいています。



今日の一句：　そこまでも　行かねばならぬ？　夜の街